



熊本地震に伴う水道災害復旧隊活動報告について

豊橋市が熊本市へ派遣した水道災害復旧隊の被災地での活動状況を報告します。

■活動概要

活動先：熊本市内（東区、中央区ほか）

期 間：平成 28 年 4 月 28 日（木）から 5 月 9 日（月）まで 12 日間

※当初は 1 か月間程度を予定していましたが、復旧が進んだため上記期間をもって派遣を終了しました。

体 制：上下水道局職員（漏水調査等） 4 名

豊橋上下水道工事業協同組合（漏水修繕）11 名

（1 班 6 名から 2 班 5 名に途中交代）

実 績：漏水調査 約 1,900 か所（各戸の水道メーター器付近）

漏水修繕 8 か所（給水管）



漏水調査の状況



漏水修繕の状況

【問い合わせ先】

上下水道局水道管路課 主幹 杉浦 忠 ☎51-2737

平成 28 年 熊本地震に伴う水道災害復旧隊の活動報告について

豊橋市では、(公社)日本水道協会を通じた熊本市からの要請を受け、熊本地震で被災した水道の漏水調査及び修繕を行うため、水道災害復旧隊を被災地の熊本市に派遣しました。

全国の派遣状況

九州、中国四国、関西、中部、関東、東北、北海道の各地方から 52 隊
うち中部地方からは

名古屋市、豊橋市、新潟市、長岡市、静岡市、浜松市、長野市、松本市、
金沢市、富山市の 6 県 10 市から 9 隊

本市の派遣の詳細は、以下のとおりです。

1. 活動先：熊本市内（東区、中央区ほか）

2. 期 間：平成 28 年 4 月 28 日（木）から 5 月 9 日（月）まで 12 日間

※当初は 1 か月間程度を予定していましたが、復旧が進んだため上記期間をもって派遣を終了しました。

3. 体 制：上下水道局職員（漏水調査等） 4 名

豊橋上下水道工事業協同組合（漏水修繕）11 名
(1 班 6 名から 2 班 5 名に途中交代)

4. 実 績：漏水調査 約 1,900 か所（各戸の水道メーター器付近）

漏水修繕 8 か所（給水管）

5. 活動内容

月 日	活 動 内 容
4 月 28 日（木）	9:00 出発式（豊橋市役所） 移動（ライトバン、トラック） 東名（音羽蒲郡 IC）→名神→山陽自動車道→
4 月 29 日（金）	車中泊 九州自動車道→益城・熊本 IC 12:00 被災現場視察（益城町） 15:00 熊本市上下水道局 到着 ○（公社）日本水道協会中部地方支部長（名古屋市）より現状の説明と活動場所、報告事項について説明を受ける。 18:00 中部地方支部会議 19:30 熊本市上下水道局 発 21:00 宿泊地 到着（玉名市内）

月　日	活　動　内　容
4月30日（土）	6:30 宿泊地出発 8:00 熊本市上下水道局 到着 9:30 漏水調査班 現地調査開始（東区） 14:00 漏水修繕班 修繕開始（東区） 18:00 中部地方支部会議 ※漏水調査班、漏水修繕班各々完了後報告書作成 21:30 熊本市上下水道局 発 22:00 宿泊地 到着（熊本市内）
5月 1日（日） ～ 5月 7日（土）	漏水調査班（東区、中央区ほか） 漏水修繕班（市内一円）
5月 8日（日）	8:00 宿泊地 発 被災現場視察（熊本市内） 11:00 移動 九州自動車道（熊本ＩＣ）→門司ＩＣ 17:00 フェリー 出港（新門司港）
5月 9日（月）	5:30 フェリー 到着（大阪南港） 6:00 移動 近畿自動車道→名神→東名（音羽蒲郡ＩＣ） 11:30 豊橋市上下水道局 到着

6. 所 感

今回の派遣では、熊本市からの要請により被災地で漏水調査及び修繕を行いました。4月30日時点では、本管の修繕は概ね完了し、ほぼ断水は解消されていましたが、水量及び水圧がまだ不安定で表面に現れてこない地下漏水の疑いがありました。5月6日には、水量及び水圧が安定してきたことを受け、熊本市及び（公社）日本水道協会より応援縮小の連絡があり、5月7日をもって撤収としました。

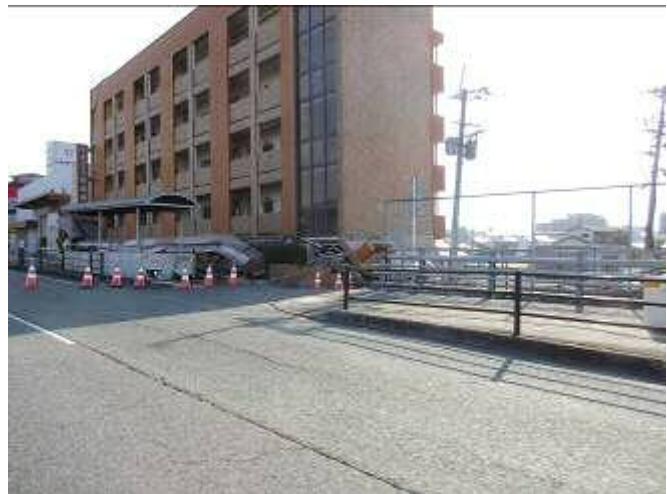
派遣の目的は、安全・安心な水道水をいち早く熊本市の皆さんにお届けするために、市職員による「水道管の漏水調査」と、水道業者による「漏水か所の修繕」の二つの活動を行うことでした。

本市では、水道業者を被災地に派遣するのは、平成7年の阪神淡路大震災以来であり、また、本市と異なり、熊本市では合併の影響から材質の異なる複数の水道管が使用されており、修繕に困難を伴うことを懸念しましたが、豊橋上下水道工事業協同組合の迅速な対応により、重機・ダンプをはじめとした機材の調達がスムーズに行われ、現地での作業も安全に行うことができました。また、漏水調査では、被災された方々と接するが多く、豊橋市のジャケットを着た本市職員を好意的に迎え入れ、「お宅の水道は大丈夫です。」という声かけに対し「よかったです。遠いところからご苦労様です。」という声をいただき、毎日の任務の励みになりました。

今回、日頃から備えがいかに重要であるかを痛感すると伴にこの経験を深く検証し今後に生かしていくたいと強く感じました。



熊本市内の被災状況



熊本市内の被災状況



全国から派遣された水道災害復旧隊



漏水調査の状況



漏水修繕の状況



漏水修繕の状況